

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 地域・ボランティア・NPOが主体となった子育て支援

事業番号	28	29
事業名	育児サークル・フリースペース活動への支援	ほっと子育てふれあい事業
事業概要	未就学児の親同士が交流を通して子どもの遊び、体験活動、子育て勉強会など、自主的な活動を行えるよう育児サークルを支援する。また子ども連れでも自由に参加・利用できるフリースペースの活動を支援すると同時に、地域で子育てをしやすいシステムづくり、仲間づくりを支援する。	仕事の都合や子どもの軽い病気の時に、ボランティア組織「ほっと子育てふれあいセンター」の会員間で子どもの預かりや送迎など、子育て支援サービスを行う。
指標	実施箇所数	会員数
初期値 (計画策定時)	15年度:108か所	16年度:1,400人
目標値	21年度までに全小学校区(市民センター等)で実施	21年度までに会員数1,900人
21年度実績値	128校区(370箇所)	2,638人
達成状況 (17~21年度)	128校区(370箇所)	目標値達成
21年度実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ■開催情報について、母子健康手帳交付時やなんでも相談等において、必要時、紹介している。 ■交流会や研修会などに、保健師等が講師として参加し、活動を支援している。 	<ul style="list-style-type: none"> ■活動内容 保育所、放課後児童(学童保育)クラブ等の開始時間前及び終了後の保育や送迎など。 ■活動件数:9,032件 ■会員数:2,638人(達成率138.8%)
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進!子どもプラン」における事業名	育児サークル・フリースペース活動への支援	ほっと子育てふれあい事業の充実
備考 (特記事項)		
担当(課)	子ども家庭局・子育て支援課	子ども家庭局・子育て支援課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 地域・ボランティア・NPOが主体となった子育て支援

事業番号	30	31
事業名	里親事業	シルバー人材センターによる「高齢者活用子育て支援事業」
事業概要	保護者のいない子どもや保護者がいろいろな事情で育てられない子どもの養育を里親に委託する。また、里親の開拓と啓蒙を図ることを目的とする北九州市里親会の活動を支援する。	子育て経験の豊富なシルバー人材センターの会員が保育園への送迎、子守、託児等のサービスを行う。
指標	里親登録数	件数
初期値 (計画策定時)	16年度:47組	16年度:144件
目標値	21年度までに里親登録数70組	21年度までに288件
21年度 実績値	—	399件
達成状況 (17～21年度)	—	目標値達成 (H17年度:262件、H18年度:317件、H19年度:367件、H20年度:428件、H21年度:399件)
21年度 実施状況等	■平成20年度より、No.373「里親促進事業」に統合。	■受注延件数:399件(達成率138.5%) ■会員数:580人
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	—	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進!子どもプラン」における事業名	—	シルバー人材センターによる「高齢者活用子育て支援事業」
備考 (特記事項)	平成20年度より、No.373「里親促進事業」に統合	
担当(課)	子ども家庭局・子ども総合センター	産業経済局・雇用開発課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 地域・ボランティア・NPOが主体となった子育て支援

事業番号	32	341
事業名	空き店舗賃借料補助	「わらべの日」(子育て支援の日)事業
事業概要	商店街の買い物環境の向上と魅力アップを図るため、空き店舗を活用し、保育施設や親子交流施設等のコミュニティ施設を設置する団体(商店街組合・市場組合)に、賃借料・改装費の一部を助成する。	中学生以下の子連れの家族が協力施設・店舗を利用すると割引やサービスが受けられる「わらべの日」(毎月第二日曜日)を設け、子どもとふれあう機会を拡大し、家庭・企業・地域全体が共同で子育てを支援する意識を広く浸透させる。
指標	—	—
初期値 (計画策定時)	—	—
目標値	—	—
21年度 実績値	—	—
達成状況 (17～21年度)	—	—
21年度 実施状況等	<p>■支援数:1ヶ所 ・八幡西区 休憩所(トイレあり)としての利用のほか、商店街のイベントなどで利用されている。</p>	<p>■登録数:418店舗・施設(平成21年度末時点)</p>
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進!子どもプラン」における事業名	空き店舗賃借料補助	「わらべの日」(子育て支援の日)事業
備考 (特記事項)		
担当(課)	産業経済局・商業振興課	子ども家庭局・子ども家庭政策課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 地域・ボランティア・NPOが主体となった子育て支援

事業番号	372	373
事業名	赤ちゃんの駅設置事業	里親促進事業
事業概要	乳幼児を持つ保護者が外出した際、授乳やオムツ替えができる施設を、「赤ちゃんの駅」として登録し、子育て家庭が安心して生活できる環境を整備する。	保護を要する子どもに対して、より家庭的な環境で愛着関係の形成を図ることができる里親委託を推進する。そのために、里親制度の普及啓発、里親のための研修・相談・援助など里親支援を総合的に実施する。
指標	登録施設数	里親委託率
初期値 (計画策定時)	19年度:0施設	16年度:6.1%
目標値	21年度までに登録施設数100施設	21年度までに里親委託率8%
21年度 実績値	平成21年度末時点で314施設を登録	11.2%
達成状況 (17～21年度)	目標値達成(314施設を登録)	目標値達成(平成21年度里親委託率11.2%)
21年度 実施状況等	<p>■事業PR・施設への協力依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わっしょい百万夏祭り会場や駅前などで市民へPR ・赤ちゃんの駅300施設達成記念イベントの開催 開催日:平成22年3月28日(日) 開催場所:リバーウォーク北九州 ・施設への協力依頼、登録施設の利用状況調査(緊急雇用創出事業を活用) 	<p>■施設入所児童数:403人</p> <p>■里親委託児童数:51人</p> <p>■里親委託率:11.2%</p> <p>■里親登録数:62組(目標値:70組) (H22年3月末現在)</p>
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応	政策分野4-(1) 社会的養護が必要な子どもへの支援
「元気発進!子どもプラン」における事業名	赤ちゃんの駅登録事業	里親促進事業
備考 (特記事項)		No.30「里親事業」、No.329「家庭療育推進事業」を統合
担当(課)	子ども家庭局・子ども家庭政策課	子ども家庭局・子ども総合センター

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ ボランティア・NPO活動への支援、育成

事業番号	33	34
事業名	北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰	ボランティア活動促進事業
事業概要	子育て支援や男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組む企業や団体等を表彰し、その取り組みを広くPRすることで、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進を図る。	市内のボランティア活動の活発化のため、市民ボランティア・市民活動センターの機能の充実を図り、活動に関する情報の収集と提供、需給調整を行う。また、市民により身近な拠点として区ボランティアセンターを設置、運営する。
指標	—	—
初期値 (計画策定時)	—	—
目標値	—	—
21年度 実績値	—	—
達成状況 (17～21年度)	—	—
21年度 実施状況等	■表彰:4企業・1個人を表彰	■国内研修助成:2名 ■ボランティア登録:745団体
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	政策分野1-(1) 働き方の見直し	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進!子どもプラン」における事業名	「企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進の支援」に統合	ボランティア活動促進事業
備考 (特記事項)		
担当(課)	子ども家庭局・子ども家庭政策課、男女共同参画推進部	保健福祉局・いのちをつなぐネットワーク推進課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ ボランティア・NPO活動への支援、育成

事業番号	35	36
事業名	NPO・ボランティア活動促進事業	市民活動保険
事業概要	市民活動サポートセンターの運営を中心に、NPO・ボランティア活動に関する相談受付、情報提供、研修・啓発や団体間のネットワークづくりなど各種支援策を実施する。また、「市民活動支援評価会議」にて既存の支援策の評価や新たな支援策の検討を行う。	市民が安心して地域活動やボランティア活動に参加できるよう、それらの活動に参加する市民全員を対象として、市が保険に加入し、一定の水準の補償を行う。
指標	-	-
初期値 (計画策定時)	-	-
目標値	-	-
21年度 実績値	-	-
達成状況 (17～21年度)	-	-
21年度 実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ■総合相談業務 ■活動情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ(キラキラネット)の運営 ・メールニュースの配信 ・広報誌の発行 ■活動の場提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングコーナーやフリースペース等の貸出 ■機材の貸出 <ul style="list-style-type: none"> ・コピー機や印刷機、紙折り機等の貸出 ・ロッカー、メールボックスの貸出 ■交流機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・「サポートセンターの日」の開催 ■研修、啓発事業実施 <ul style="list-style-type: none"> ・専門相談会、講演会等の開催 ■NPO法人申請出張受付 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県生活文化課の職員(認証担当課)による出張相談 ■市民活動保険申請窓口 	<ul style="list-style-type: none"> ■対象者 北九州市民もしくは活動の拠点が市内にある方 ■対象となる活動 以下の条件を全て満たす活動 <ul style="list-style-type: none"> ・無報酬の活動(交通費等実費の支給は除く) ・年間を通じて計画的・継続的な活動 ・自主的に構成されたグループ、個人または住民が行う公益性のある活動 ・日本国内における活動 ■補償内容 [賠償責任] <ul style="list-style-type: none"> ・対人賠償 1名につき 100,000千円 1事故につき 500,000千円 ・対物賠償 1事故につき10,000千円 ・保管物賠償 1事故につき5,000千円 [傷害保険] <ul style="list-style-type: none"> ・死亡7,000千円 ・後遺障害210～7,000千円 ・入院、通院 1日につき入院3,000円、通院2,000円
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進!子どもプラン」における事業名	NPO・ボランティア活動促進事業	市民活動保険
備考 (特記事項)		
担当(課)	総務市民局・地域振興課	総務市民局・地域振興課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ ボランティア・NPO活動への支援、育成

事業番号	37	38
事業名	社会福祉ボランティア大学校運営委託	福祉・ボランティア教育用副読本の作成
事業概要	社会福祉ボランティア大学校において、地域福祉推進研修や次世代のボランティア育成に関する研修カリキュラムを充実し、地域福祉活動者やボランティアの育成と資質向上を図る。	小中学生が地域社会の一員であることを自覚し、他人を思いやる心やボランティア精神をはぐくむことができるように、福祉ボランティア教育用副読本を作成する。
指標	—	—
初期値 (計画策定時)	—	—
目標値	—	—
21年度 実績値	—	—
達成状況 (17～21年度)	—	—
21年度 実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 講座、研修等の実施 ・合計:68回 ・延べ:107日 ・総参加人員:1,800人 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市内小・中・特別支援学校、関係機関に配布 ・小学生用:12,142部 ・中学生用:11,587部 ■ 中学生用副読本(22年度版)を全面改訂
「元気発進!子どもプラン」における位置づけ	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進!子どもプラン」における事業名	社会福祉ボランティア大学校運営委託	福祉・ボランティア教育用副読本の作成
備考 (特記事項)		
担当(課)	保健福祉局・いのちをつなぐネットワーク推進課	保健福祉局・総務課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ ボランティア・NPO活動への支援、育成

事業番号	39	370
事業名	子ども会活性化事業	NPO公益活動支援事業
事業概要	「地域で無理なく継続する、子どもが主役・主体となる楽しい子ども会づくり」の普及啓発を通して、子ども会活動の活性化に向けた地域への働きかけ、子ども会活動に関する相談受付、情報提供などを行い、地域の教育力を支える子ども会活動を支援する。	NPO法人などの市民活動団体が行う専門性を発揮した取り組みや先進的な事業に対して、事業費の一部を助成する。
指標	-	-
初期値 (計画策定時)	-	-
目標値	-	-
21年度 実績値	-	-
達成状況 (17～21年度)	-	-
21年度 実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出前トーク:6団体 ■ 情報収集・提供件数: 44件 ■ 遊びの達人派遣 派遣実績 51団体 受講者数 2,853名 ■ 啓発チラシ「遊ぶが勝ち！」作成(5,000部) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ NPO公益活動支援事業 ・申請事業数:15件 ・助成事業数:15件 ・助成金額:4,835,533円
「元気発進！子どもプラン」における位置づけ	政策分野3-（2） 青少年の健全育成	政策分野2-（3） 子育ての悩みや不安への対応
「元気発進！子どもプラン」における事業名	子ども会等地域活動推進事業	NPO公益活動支援事業
備考 (特記事項)		
担当(課)	子ども家庭局・青少年課	総務市民局・地域振興課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 世代間の交流の推進

事業番号	40	41
事業名	高齢者による子育て支援モデル事業	年長者の生きがいと創造の事業
事業概要	おもちゃの病院や絵本の読み聞かせなど、高齢者の持つ豊かな経験を活用した子育て支援活動を行い、異なる世代間のふれあい・交流を促進する。	老人クラブが行う友愛訪問活動、施設訪問活動、文化伝承創造活動などの地域活動を支援することで、高齢者の生きがい・健康づくりの向上および地域社会の活性化を図る。
指標	—	—
初期値 (計画策定時)	—	—
目標値	—	—
21年度 実績値	—	—
達成状況 (17～21年度)	—	—
21年度 実施状況等	<ul style="list-style-type: none"> ■小学校や市民センターにおいて、子育て支援活動の実施 ・実施回数:118回 	<ul style="list-style-type: none"> ■友愛訪問活動 一人暮らし高齢者宅への訪問及び交歓会の開催等 ■施設訪問活動 施設奉仕活動、入所者との交流 ■文化伝承創造活動 伝統芸能・遊具の伝承教室や郷土料理教室の開催等実施 実施クラブ数:493クラブ
「元気発進！子どもプラン」における位置づけ	政策分野2-(3) 子育ての悩みや不安への対応	—
「元気発進！子どもプラン」における事業名	高齢者による子育て支援モデル事業	—
備考 (特記事項)		
担当(課)	保健福祉局・高齢者支援課	保健福祉局・高齢者支援課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 世代間の交流の推進

事業番号	42	43
事業名	高齢者の生きがいと健康づくり地域活動支援モデル事業	異年齢・異世代交流の推進
事業概要	地域の高齢者と小学校との交流を図る活動等、地域住民が相互に支え合う地域づくりを推進するモデル事業を支援し、地域住民活動誘発の動機付けを行う。	保育所や幼稚園において、乳幼児が様々な人とふれあい、親しみを感じ、人とかかわる力をはぐくむため、地域活動への積極的な参加や施設の開放などを通して、地域の高齢者・中学生・高校生との異世代・異年齢交流を促進する。
指標	—	実施施設割合 (保育所)
初期値 (計画策定時)	—	16年度:50%
目標値	—	21年度までに実施施設割合100%(157施設)
21年度 実績値	—	157施設
達成状況 (17~21年度)	—	目標値達成:157施設(100%)
21年度 実施状況等	■平成18年度事業終了。	■地域の高齢者がもつ豊かな経験を活かし、伝承遊びをしたりごっこ遊びをしたりして交流を行った。また、中学生、高校生の一日保育士体験やボランティア活動を通じ、異年齢交流を行った。
「元気発進！子どもプラン」における位置づけ	—	政策分1-(2) 保育サービス
「元気発進！子どもプラン」における事業名	—	保育所における地域活動事業
備考 (特記事項)		
担当(課)	保健福祉局・高齢者支援課	子ども家庭局・保育課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 世代間の交流の推進

事業番号	43
事業名	異年齢・異世代交流の推進
事業概要	保育所や幼稚園において、乳幼児が様々な人とふれあい、親しみを感じ、人とかかわる力をはぐくむため、地域活動への積極的な参加や施設の開放などを通して、地域の高齢者・中学生・高校生との異世代・異年齢交流を促進する。
指標	実施施設割合 (幼稚園)
初期値 (計画策定時)	16年度:50%
目標値	21年度までに実施施設割合100%
21年度 実績値	82.6% (公立幼稚園)全8園で実施 (私立幼稚園)95園中、77園で実施
達成状況 (17~21年度)	82.6%実施。
21年度 実施状況等	<p>【公立幼稚園】 全8園で実施。</p> <p>【私立幼稚園】 年長者、小学生等と老人ホームの行事への参加や中学生の職場体験受入れ等の交流を95園中、77園で実施。</p>
「元気発進！子どもプラン」における位置づけ	—
「元気発進！子どもプラン」における事業名	教育プラン 「幼児教育の振興・子育て支援機能の充実」
備考 (特記事項)	
担当(課)	教育委員会・企画課、指導第一課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 市民と行政の「協働」による施策の推進

事業番号	44	45
事業名	次世代育成行動計画の推進	パブリックコメント制度の実施
事業概要	次世代育成行動計画の進捗状況の検証や評価を行うため、市民代表や専門家等からなる“フォローアップ組織”として、「新新子どもプラン推進懇話会」を設置する。また、検証結果等については、ホームページ等で広く市民に周知する。	次期の次世代育成行動計画を策定する際、中間案を市民に幅広く周知し、意見や提案を募集するパブリックコメント制度を実施する。
指標	委員会設置	パブリックコメント実施
初期値 (計画策定時)	—	16年度:実施
目標値	17年度までに委員会設置	21年度までにパブリックコメント実施
21年度 実績値	新新子どもプランの進捗状況の検証等	平成21年11月24日～12月21日実施
達成状況 (17～21年度)	目標値達成(平成17年8月「新新子どもプラン推進懇話会」設置)	目標値達成(平成21年11月24日～12月21日実施)
21年度 実施状況等	<p>■「新新子どもプラン」の進捗状況の検証等を行い、その検証結果や各事業の進捗状況等をホームページで公表し、市民への周知を図った。</p> <p>■次期プラン策定に向け「北九州市後期次世代育成行動計画策定懇話会」を、平成21年5月、7月、8月、10月、平成22年1月に開催し、「元気発進！子どもプラン」を策定した。</p>	■平成21年11月24日～12月21日実施
「元気発進！子どもプラン」における位置づけ	—	—
「元気発進！子どもプラン」における事業名	—	—
備考 (特記事項)		終了
担当(課)	子ども家庭局・子ども家庭政策課 教育委員会・企画課	子ども家庭局・子ども家庭政策課

地域づくり 【(2) 地域における子育て環境の醸成】

基本施策/ 市民と行政の「協働」による施策の推進

事業番号	46	374
事業名	市民参加による公園づくり(地域に役立つ公園づくり)	「次世代育成支援に関するニーズ調査」事業
事業概要	市民生活の身近にある街区公園が、より利用されるように「ハートフル公園計画」として、「まちづくり協議会」を中心に、地域の意見を計画段階から聞きながら、地域ニーズを踏まえた公園再整備等を進める。	次世代育成行動計画の後期計画策定にあたって、市民ニーズを踏まえた実効性のあるものとするため、アンケート調査を実施する。
指標	箇所数	—
初期値 (計画策定時)	～15年度:14か所	—
目標値	17年度以降、年間2～3公園を計画整備	—
21年度 実績値	4モデル校区の整備、及び1公園の整備を行った	—
達成状況 (17～21年度)	11公園の整備を実施	—
21年度 実施状況等	<p>■整備(1公園) 鎮西橋公園</p> <p>■「地域に役立つ公園づくり」事業 H20年度に計画策定を行った市内4つのモデル校区において、公園整備工事を実施。</p>	<p>【参考】 ■平成21年2月23日～3月31日の間、郵送にて調査を実施した。</p> <p>市内在住の</p> <p>① 就学前児童を持つ親 2,500人 ② 小学校児童を持つ親 2,500人 ③ 中学・高校生を持つ親 2,500人 ④ 18歳以上40歳未満の男女 2,500人 を対象に調査を実施。</p> <p>・回収率:47.5%</p>
「元気発進！子どもプラン」における位置づけ	政策分野3-(5) 安全・安心なまちづくり	—
「元気発進！子どもプラン」における事業名	地域に役立つ公園づくり事業	—
備考 (特記事項)		終了
担当(課)	建設局・公園建設課・緑政課	子ども家庭局・子ども家庭政策課